

～釜山でクルーズ船に乗ってみませんか？～

下関市総合政策部国際課

(釜山広域市派遣職員)

白野 哲

アンニョンハセヨ！釜山を代表する観光地・チャガルチ市場に新しい観光資源が誕生しましたので紹介したいと思います。チャガルチ市場といえば、韓国でも最大規模を誇る水産市場で、いつ行ってもたくさんの人で賑わう活気あふれる市場としてもよく知られており、釜山で新鮮な魚を楽しむならココ！と言われるほど有名な場所です。ここに、松島、太宗台を90分で巡るクルーズ船（チャガルチクルーズ）が昨年7月に就航したのをご存知ですか？

チャガルチクルーズは379トンの船舶で、3階建ての構造になっており、約300名が乗船可能です。船内は自由席になっており、好きな場所から釜山を眺めることができます。3階は広々とした屋外デッキになっており、眼前に開けていく釜山の眺望は抜群ですが、風に当たるので少し寒いという方には、海風をしのげる、2階の室内がおすすめです。テーブルや椅子も設置されており、吹き抜けの室内はまるで豪華クルーズ船のような雰囲気醸し出しています。

釜山随一の繁華街である南浦洞に近く、チャガルチから発着するこのクルーズの見どころは、何と言っても海から眺める釜山です。14時出発のデイクルーズに乗れば、本土側のチャガルチと対岸の影島をむすぶ影島大橋の開閉を見ることも出来ます。また、天気の良い日には対馬を肉眼で見ることも出来るようです。週末・祝日は4便（11：00、14：00、16：00、18：00、平日は14：00、17：00の2便のみ）が運航しており、料金は大人が19,000ウォン、小人（3歳～小学生）が10,000ウォンとなっています。

これまでチャガルチ市場といえば、市場の散策や食事がメインでしたが、クルーズ船が就航したことにより、新たな観光客の呼び込みにも一躍買っているようです。

チャガルチクルーズの就航で遊覧船観光に拍車がかかる釜山では、釜山の海に注ぐ水営江でもリバークルーズ船の運航が計画されています。25人乗りのクルーズ船で、水営湾ヨット競技場を基点に、民楽橋、水営橋、映画の殿堂などを水上から眺めながら巡る約1時間のコースです。

世界的にも有名な旅行ガイドブック『ロンリープラネット』で「2018アジア最高の旅行地」に選ばれた釜山。観光遊覧船の就航は釜山がアジア最高の観光都市として飛躍する上で大きな役割を果たすものと期待されています。

釜山にお越しの機会があれば、ぜひチャガルチクルーズを利用して、海から眺める釜山を楽しんでください。

チャガルチクルーズ <http://www.jagalchi-cruise.co.kr/>（韓国語）



【チャガルチクルーズ外観】



【クルーズ運行コース】